

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団

目 次

I	事業報告	1
1	平成30年度 事業の概況	1
2	事業実績及び収支状況	2
3	理事会・評議員会・監査の開催状況	8
II	付属明細書	11
1	友愛のさと診療所・療育センター	12
2	子どものこころの診療所	15
3	相談支援事業所「シグナル」	18
4	発達相談支援センター「ルピロ」	20
5	児童発達支援センター「ひまわり」	22
6	浜松市発達支援広場事業	27
7	児童発達支援事業所「ひまわり ひくまの丘」	28
8	児童発達支援事業所「ひまわり こころん」	30
9	生活介護・就労継続支援施設「かがやき」	32
10	就労継続支援施設「はばたき」	34
11	障害者生活介護施設「ふれんず」	35
12	地域活動支援センター「オルゴール」	36
13	身体障害者福祉センター	37
14	障害者体育館・プール	37
15	法人組織・職員構成	38

I 事業報告

1 平成30年度 事業の概況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

【指定管理事業(延べ利用人数)】

項 目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
友愛のさと診療所 ※訪問含む	人	36,950	38,008	40,110	40,447	106.4%
医療型特定短期入所	人	246	268	280	285	106.3%
療育センター	人	3,610	3,648	3,500	2,928	80.3%
子どものこころの診療所	人	24,777	25,281	25,500	27,160	107.4%
相談支援事業所「シグナル」	人	18,092	19,645	20,600	22,105	112.5%
児童発達支援センター ひまわり	重心	人	2,205	2,200	1,645	76.1%
	重心以外	人	14,663	14,500	13,549	94.1%
	親子通園	人	3,725	4,300	4,381	101.6%
	保育所等訪問	人	244	280	336	114.7%
	居宅訪問支援	人	—	—	23	—
生活介護・就労継続支援施設 「かがやき」	生活介護	人	11,505	11,500	10,876	96.9%
	就労継続	人	2,255	2,300	2,060	91.6%
就労継続支援施設「はばたき」	人	4,983	5,357	5,300	5,308	99.1%
障害者生活介護施設「ふれんず」	人	5,061	5,155	5,130	4,832	93.7%
身体障害者福祉センター	人	2,194	2,288	2,300	1,928	84.3%
障害者体育館・プール	人	22,100	22,157	20,200	18,331	82.7%
福祉バス	人	2,102	2,200	2,200	2,306	104.8%
合 計	人	154,712	158,638	160,200	158,500	99.9%

【受託事業、自主事業】

【文化事業、国土事業】

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比	
地域活動支援センター「オルゴール」		延 べ 人 数	人	3,879	3,549	3,675	3,585	101.0%
浜松市発達支援広場 (中区)		延 べ 組 数	組	800	623	800	716	114.9%
浜松市発達支援広場 (浜北区・天竜区)		延 べ 組 数	組	661	669	800	733	109.6%
浜松市発達支援広場 (施設型)		延 べ 組 数	組	747	795	800	816	102.6%
浜松市保育所等巡回支援事業		延 べ 件 数	件	204	239	190	312	130.5%
浜松市家庭訪問支援事業		延 べ 人 数	人	12	12	12	12	100.0%
発達相談支援センター「ルビロ」		延 べ 件 数	件	5,309	6,334	6,251	5,976	94.3%
難病患者等リフレッシュ事業		延 べ 人 数	人	—	71	35	48	67.6%
小中学校訪問看護事業		延 べ 人 数	人	—	—	60	61	—
ひまわりひくまの丘	親子通園	延 べ 人 数	人	2,355	2,526	2,550	2,651	104.9%
	保育所等訪問	延 べ 人 数	人	53	72	75	95	131.9%
ひまわりこころん ※H29.8開所	毎日通園	延 べ 人 数	人	—	1,211	2,000	1,955	161.4%
	保育所等訪問	延 べ 人 数	人	—	1	10	12	1200.0%
合 計			人	14,020	16,102	17,258	16,972	105.4%

2 事業実績及び収支状況

【1】指定管理事業 （医療部門）

【対象施設】：友愛のさと診療所、子どものこころの診療所

医療部門では、発達障害に関する社会的な関心の高まりにより増大したニーズに対応するため、医師や臨床心理士、理学療法士などの増員を行い、診療体制を整備したことで、延べ診察人数は 67,607 人となり、計画(計画比 103.0%)及び前年度(前年度比 106.8%)を上回りました。

延べ診察人数の増加に伴い、利用料金収入も 453,969 千円と計画(計画比 101.6%)及び前年度(前年度比 107.6%)を上回りました。

表 1 延べ診察人数の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		55,810人	61,727人	63,289人	65,610人	67,607人	***
対前年 比較	増減	6,643人	5,917人	1,562人	2,321人	4,318人	1,997人
	比率	113.5%	110.6%	102.5%	103.7%	106.8%	103.0%

表 2 利用料金収入の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		332,713千円	415,657千円	421,884千円	446,757千円	453,969千円	***
対前年 比較	増減	31,786千円	82,944千円	6,227千円	24,873千円	32,085千円	7,212千円
	比率	110.6%	124.9%	101.5%	105.9%	107.6%	101.6%

【2】指定管理事業 （療育・福祉部門）

【対象施設】：ひまわり、かがやき、ふれんず、はばたき、友愛のさと診療所(医療型特定短期入所)、シグナル、療育センター、身体障害者福祉センター、障害者体育館・プール、福祉バス

療育・福祉部門では、施設部門でのインフルエンザの流行や利用者の入院等による利用率の低下等があり、延べ利用者数は 90,893 人と計画(計画比 96.1%)及び前年度(前年度比 95.3%)を下回りました。

延べ利用者数の減少に伴い、利用料金収入も、計画(計画比 96.9%)を下回りましたが、「シグナル」の計画相談件数の増加及び「シグナル」、「ひまわり」において報酬の引き上げがあり、前年度(前年度比 100.9%)と同程度となりました。

表 3 延べ利用者数の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		87,063人	92,985人	95,349人	94,590人	90,893人	***
対前年 比較	増減	4,733人	5,922人	2,364人	▲759人	▲4,456人	▲3,697人
	比率	108.7%	106.8%	102.5%	99.2%	95.3%	96.1%

表 4 利用料金収入の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		490,874千円	519,710千円	538,813千円	561,247千円	543,819千円	***
対前年 比較	増減	32,360千円	28,836千円	19,103千円	22,434千円	5,006千円	▲17,428千円
	比率	107.1%	105.9%	103.7%	104.2%	100.9%	96.9%

【3】受託事業・自主事業

受託事業：浜松市発達支援広場事業（ひまわり）、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業（オルゴール）、
浜松市発達障害者支援センター運営事業（ルピロ）など
自主事業：児童発達支援事業所（ひまわり ひくまの丘、ひまわり こころん）

受託事業として、浜松市発達支援広場事業や浜松市発達障害者支援センター運営事業（ルピロ）などを、また、自主事業として、児童発達支援事業所（ひまわり ひくまの丘、ひまわり こころん）を実施しました。

平成30年度は延べ利用者数は16,972人と計画（計画比98.3%）は下回りましたが、前年度（前年度比105.4%）は上回りました。

延べ利用者数の増加に伴い、収入も計画（計画比102.5%）及び前年度（前年度比120.3%）を上回りました。

表5 受託事業・自主事業の延べ利用者数の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績	11,646人	14,020人	16,102人	17,258人	16,972人	***
対前年 比較	増減 ▲1,012人	2,374人	2,082人	1,156人	870人	▲286人
	比率 92.0%	120.4%	114.9%	107.2%	105.4%	98.3%

表6 受託事業・自主事業の収入の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績	116,674千円	136,598千円	156,596千円	183,850千円	188,405千円	***
対前年 比較	増減 ▲562千円	19,924千円	19,998千円	27,254千円	31,809千円	4,555千円
	比率 99.5%	117.1%	114.6%	117.4%	120.3%	102.5%

【4】資金収支状況

(1) 利用料金収入

医療事業収入や障害福祉サービス等事業収入からなっている利用料金収入は、997,788 千円と計画（計画比 99.0%）を下回りましたが、前年度（前年度比 103.9%）を上回りました。

表 7 利用料金収入の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		823,587千円	935,367千円	960,697千円	1,008,004千円	997,788千円	***
対前年 比較	増減	64,146千円	111,780千円	25,330千円	47,307千円	37,091千円	▲10,216千円
	比率	108.4%	113.6%	102.7%	104.9%	103.9%	99.0%

(2) 指定管理料

内部留保額の適正化のため、平成30年度は、147,000 千円となりました。

表 8 指定管理料の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実績		230,585千円	198,585千円	0千円	147,000千円
対前年 比較	増減	▲39,725千円	▲32,000千円	▲198,585千円	147,000千円
	比率	85.3%	86.1%	0.0%	***

(3) 資金収支状況

事業活動資金収支差額は、▲72,835 千円となりました。

表 9 事業活動資金収支差額の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 計画	平成30年度	対計画比較
実績		28,423千円	33,820千円	▲161,777千円	▲83,346千円	▲72,835千円	***
対前年 比較	増減	▲40,766千円	5,397千円	▲195,597千円	78,431千円	88,942千円	10,511千円
	比率	41.1%	119.0%	***	51.5%	45.0%	87.4%

(4) 内部留保

平成 30 年度は 377,660 千円となり、浜松市との合意目標である 4 億円の水準に達しました。

表 10 内部留保額の推移

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設設備等 整備積立金		201,252千円	199,955千円	50,000千円	50,000千円
財政調整 積立金		248,016千円	254,731千円	210,419千円	139,355千円
次期繰越活動 増減差額		175,431千円	204,122千円	212,285千円	188,305千円
計 (内部留保額)		624,699千円	658,808千円	472,704千円	377,660千円
対前年 比較	増減	▲7,602千円	34,109千円	▲186,104千円	▲95,044千円
	比率	98.8%	105.5%	71.8%	79.9%

表 11 資金収支の推移

			平成27年度 予算	平成28年度 予算	平成29年度 予算	平成30年度 予算
事業活動 による収支	収入	指定管理料収入	230,585	198,585	0	147,000
		利用料金収入	771,003	827,308	957,271	1,008,004
		受託事業・自主事業収入	114,481	134,485	159,808	183,850
		その他収入	10,715	13,361	13,016	13,076
		事業活動収入計	1,126,784	1,173,739	1,130,095	1,351,930
	支出	人件費支出	893,936	979,518	1,009,266	1,073,069
		事業費支出	119,368	129,900	140,432	193,564
		事務費支出	149,449	149,831	159,729	168,643
		事業活動支出計	1,162,753	1,259,249	1,309,427	1,435,276
事業活動資金収支差額(1)		▲35,969	▲85,510	▲179,332	▲83,346	
その他 収支	施設整備等収支差額(2)		0	0	▲23,968	▲6,983
	退職給付引当資産収支差額(3)		▲17,428	▲8,066	▲29,991	▲19,364
	その他積立資産等収支差額(4)		53,397	93,576	233,291	109,693
	その他の活動による収支差額(5)		0	0	0	0
当期資金収支差額計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)			0	0	0	0
前期末支払資金残高(7)			129,115	148,369	212,670	231,364
当期末支払資金残高(8)=(6)+(7)			129,115	148,369	212,670	231,364

【実績】

(単位：千円)

			平成27年度 決算	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成30年度 決算
事業活動 による収支	収入	指定管理料収入	230,585	198,585	0	147,000
		利用料金収入	823,587	935,367	960,697	997,788
		受託事業・自主事業収入	116,674	136,598	156,596	188,405
		その他収入	14,989	18,750	18,745	15,096
		事業活動収入計	1,185,835	1,289,300	1,136,038	1,348,289
	支出	人件費支出	896,036	997,381	1,038,050	1,090,907
		事業費支出	108,821	116,321	114,714	179,962
		事務費支出	152,555	141,778	145,051	150,255
		事業活動支出計	1,157,412	1,255,480	1,297,815	1,421,124
事業活動資金収支差額(1)		28,423	33,820	▲161,777	▲72,835	
その他 収支	施設整備等収支差額(2)	▲5,425	▲6,998	▲22,406	▲7,426	
	退職給付引当資産収支差額(3)	▲18,588	▲2,544	▲13,556	418	
	その他積立資産等収支差額(4)	60,732	▲5,418	194,267	71,064	
	その他の活動による収支差額(5)	▲836	▲172	▲267	127	
当期資金収支差額計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)			64,306	18,688	▲3,739	▲8,652
前期末支払資金残高(7)			148,379	212,685	231,373	227,634
当期末支払資金残高(8)=(6)+(7)			212,685	231,373	227,634	218,982

【実績-計画】

(単位：千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業活動 による収支	収入	指定管理料収入	0	0	0	0
		利用料金収入	52,584	108,059	3,426	▲10,216
		受託事業・自主事業収入	2,193	2,113	▲3,212	4,555
		その他収入	4,274	5,389	5,729	2,020
		事業活動収入計	59,051	115,561	5,943	▲3,641
	支出	人件費支出	2,100	17,863	28,784	17,838
		事業費支出	▲10,547	▲13,579	▲25,718	▲13,602
		事務費支出	3,106	▲8,053	▲14,678	▲18,388
		事業活動支出計	▲5,341	▲3,769	▲11,612	▲14,152
事業活動資金収支差額(1)		64,392	119,330	17,555	10,511	
その他 収支	施設整備等収支差額(2)		▲5,425	▲6,998	1,562	▲443
	退職給付引当資産収支差額(3)		▲1,160	5,522	16,435	19,782
	その他積立資産等収支差額(4)		7,335	▲98,994	▲39,024	▲38,629
	その他の活動による収支差額(5)		▲836	▲172	▲267	127
当期資金収支差額計(6)=(1)+(2)+(3)+(4)+(5)			64,306	18,688	▲3,739	▲8,652
前期末支払資金残高(7)			19,264	83,570	102,258	98,519
当期末支払資金残高(8)=(6)+(7)			83,570	102,258	98,519	89,867

3 理事会・評議員会・監査の開催状況

【1】理事会・評議員会

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(1) 理事会	第1回 平成30年4月1日(日)	理事 7人 監事 2人 ※決議の省略	決議事項 1 理事長の選定
	第2回 平成30年6月4日(月) 場所: 浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	理事 5人 監事 2人 ＜欠席＞ 理事 2人	報告事項 1 理事長の職務執行状況報告 決議事項 1 平成29年度事業報告及び決算 ※監査報告(監事) 2 平成30年度定時評議員会の招集の決定 3 評議員(補欠評議員)候補者1名選定 4 平成30年度第1回評議員選任・解任委員会の招集の決定
	第3回 平成31年3月18日(月)	理事 7人 監事 2人 ※決議の省略	決議事項 1 平成30年度第1回臨時評議員会の招集の決定
	第4回 平成31年3月25日(月) 場所: 浜松市役所 第4委員会室	理事 6人 監事 1人 ＜欠席＞ 理事 1人 監事 1人	決議事項 1 職員退職手当支給規程の一部改正 2 給与規程等の一部改正 3 平成30年度収支補正予算(案)の同意 4 定款の一部変更 5 定款細則の一部改正 6 役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正 7 職員就業規程の一部改正 8 再雇用職員就業規程の一部改正 9 準職員就業規程の一部改正 10 臨時職員就業規程の一部改正 11 職員の育児休業、介護休業等に関する規定の一部改正 12 中期経営計画の同意 13 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)の同意 14 職員旅費規程等の一部改正 15 経理規程等の一部改正 16 施設長等の任命 報告事項 1 理事長の職務執行状況報告

区 分	開催年月日	出席者数	議 事 内 容
(2) 評議員会	定時評議員会 平成30年6月20日(水) 場所： 浜松市発達医療 総合福祉センター 文化棟 ホール	評議員 8人 監事 1人 <欠席> 評議員 1人 監事 1人	報告事項 1 平成29年度事業報告 決議事項 1 平成29年度決算の承認 ※監査報告(監事)
	第1回臨時評議員会 平成31年3月27日(水) 場所： 浜松市役所 801応接室	評議員 8人 <欠席> 評議員 1人	決議事項 1 平成30年度収支補正予算(案)の承認 2 役員の報酬等の額(総額) 3 定款の一部変更 4 定款細則の一部改正 5 役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正 6 中期経営計画の承認 7 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認

【2】 監査

区 分	実施年月日	監査人	監 査 内 容
(1)決算監査	平成30年5月16日(水)	法人監事	平成29年度決算監査(会計及び業務監査)
(2)中間監査	平成30年11月15日(木)	法人監事	平成30年度中間監査

.

Ⅱ 付属明細書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 １ 】 友愛のさと診療所・療育センター

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
新 患 実 人 数			人	693	732	800	826	112.8%
診 療 科 別	精 神 科	診 療 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		診療延べ人数	人	17,796	19,139	20,300	21,485	112.3%
		1 日 平 均	人	73.2	78.4	83.2	88.1	112.3%
	小 児 科	診 療 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		診療延べ人数	人	17,384	17,052	17,800	16,916	99.2%
		1 日 平 均	人	71.5	69.9	73.0	69.3	99.2%
	整 形 外 科	診 療 実 日 数	日	23	22	24	23	104.5%
		診療延べ人数	人	356	345	380	376	109.0%
		1 日 平 均	人	15.5	14.2	14.2	16.3	115.1%
	耳 鼻 咽 喉 科	診 療 実 日 数	日	24	21	24	23	109.5%
		診療延べ人数	人	149	118	120	135	114.4%
		1 日 平 均	人	6.2	5.6	5.0	5.9	104.5%
	眼 科	診 療 実 日 数	日	41	40	40	39	97.5%
		診療延べ人数	人	456	409	400	434	106.1%
		1 日 平 均	人	11.1	10.2	10.0	11.1	108.8%
合 計		診療延べ人数	人	36,141	37,063	39,000	39,346	106.2%
利 用 料 金 (医 業 収 入)			円	221,947,430	226,122,810	240,750,000	244,717,696	108.2%
1 人 あ た り の 平 均 単 価			円	6,141	6,101	6,173	6,220	101.9%

投薬	処方箋による調剤	院内	枚	168	68	252	48	70.6%
		院外	枚	6,615	8,159	8,544	9,331	114.4%
	合計		処方枚数	枚	6,783	8,227	8,796	9,379

各 種 検 査	X 線 検 査	延 べ 人 数	人	143	111	100	137	123.4%
	脳 波 検 査	延 べ 人 数	人	117	107	100	95	88.8%
	聴 性 脳 幹 反 応 検 査	延 べ 人 数	人	15	9	10	11	122.2%
	聴 力 検 査	延 べ 人 数	人	39	48	48	50	104.2%
	言 語 発 達 検 査	延 べ 人 数	人	102	115	108	121	105.2%
	腹 部 超 音 波 検 査	延 べ 人 数	人	1	2	5	4	200.0%
	血 液 検 査	延 べ 人 数	人	175	191	160	163	85.3%
尿 検 査		延 べ 人 数	人	32	27	30	40	148.1%
合 計			人	624	610	561	621	101.8%

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
集	早 期 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	92	89	48	60	67.4%
		延 べ 人 数	人	506	407	200	287	70.5%
		1 回 平 均	人	5.5	4.6	4.2	4.8	104.3%
団	心 理 支 援 グ ル ー プ	実 施 回 数	回	122	111	94	102	91.9%
		延 べ 人 数	人	738	643	660	635	98.8%
		1 回 平 均	人	6.0	5.8	7.0	6.2	106.9%
指	ピ ア ク ラ ブ	実 施 回 数	回	43	41	40	40	97.6%
		延 べ 人 数	人	454	386	380	220	57.0%
		1 回 平 均	人	10.6	9.4	9.5	5.5	58.5%
導	学 童 期 吃 音 児 へ の 小 集 団 支 援	実 施 回 数	回	6	6	6	6	100.0%
		延 べ 人 数	人	45	41	40	42	102.4%
		1 回 平 均	人	7.5	6.8	6.7	7.0	102.9%
合 計		延 べ 人 数	人	1,743	1,477	1,280	1,184	80.2%

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
個別指導	理 学 療 法	訓 練 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	4,081	4,409	4,000	4,576	103.8%
		1 日 平 均	人	16.8	18.1	16.4	18.8	103.9%
	作 業 療 法	訓 練 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	4,454	3,864	4,400	3,704	95.9%
		1 日 平 均	人	18.3	15.8	18.0	15.2	96.2%
	言 語 聴 覚 療 法	訓 練 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	3,226	3,083	3,200	2,905	94.2%
		1 日 平 均	人	13.3	12.6	13.1	11.9	94.4%
	視 能 訓 練	訓 練 実 日 数	日	219	223	244	230	103.1%
		延 べ 人 数	人	735	748	740	732	97.9%
		1 日 平 均	人	3.4	3.4	3.0	3.2	94.1%
	臨 床 心 理	訓 練 実 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	8,606	8,773	8,900	9,686	110.4%
		1 日 平 均	人	35.4	36.0	36.5	39.7	110.3%
合 計		延 べ 人 数	人	21,102	20,877	21,240	21,603	103.5%

【医療型特定短期入所事業(一時預り)】

平成26年4月事業開始 【根拠法令等:障害者総合支援法第5条8項】

利 用 定 員	1日2名
主 た る 対 象	医療的ケアの必要な重症心身障害児
サ ー ビ ス 提 供 日	月曜日から金曜日(友愛のさと診療所開業日)
サ ー ビ ス 提 供 時 間	9:00～17:00

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
医 療 型 特 定 短 期 入 所 (いちごショート)	開 所 日 数	開 所 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	246	268	280	285	106.3%
		1 日 平 均	人	1.0	1.1	1.1	1.2	109.3%
	利 用 料 金		円	6,780,948	7,733,841	8,568,000	9,194,364	118.9%

【訪問事業】

※平成27年10月事業開始

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
訪問事業	訪 問 診 療	事 業 日 数	日	37	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	49	258	290	299	115.9%
		1 日 平 均	人	1.3	1.1	1.2	1.2	109.1%
	訪 問 看 護	事 業 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	300	153	170	123	80.4%
		1 日 平 均	人	1.2	0.6	0.7	0.5	83.3%
	訪問リハビリテーション	事 業 日 数	日	243	244	244	244	100.0%
		延 べ 人 数	人	460	534	650	679	127.2%
		1 日 平 均	人	1.9	2.2	2.7	2.8	127.2%
	利 用 料 金		人	7,475,280	10,804,800	12,432,000	12,884,745	119.3%

【委託事業】

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
難病患者等介護家族 リフレッシュ事業	就学	延 べ 人 数	人	-	57	20	41	71.9%
	在宅	延 べ 人 数	人	-	14	15	7	50.0%
新規 小中学校訪問看護業務		延 べ 人 数	人	-	-	-	58	-

新患患者数は826人と前年度比112.8%、新患患者の待機期間は、年度末で約5ヶ月となっています。前年度に精神科医師(非常勤 2日/週)を増員していますが、ニーズの増加に追いついていない状況です。新患患者数は前年度と比較して100人ほど増加しました。

年齢別内訳は、2歳、3歳にピークがあり、0歳から7歳までで全体の約7割を占めています。地域別内訳では、浜北区の割合が高く、全体の31%となっています。疾患別では、自閉症スペクトラム障害、注意欠陥多動性障害で全体の約6割を占めました。

個別指導では、理学療法、臨床心理は、前年度と比べ増加していますが、作業療法、言語聴覚療養は、職員の産休および退職に伴い、延べ人数は減少しました。

医療型特定短期入所事業は、前年度をやや上回る結果となりました(268人→285人)。訪問事業では、訪問診療と訪問リハビリテーションの延べ人数は前年度を上回っておりますが、訪問看護は、前年度同様に一件当たりの訪問時間が長い「難病患者等介護家族リフレッシュ事業」による看護師派遣の影響で延べ人数は減少しました。また、新たに、9月より、浜松市から小中学校訪問看護業務の委託を受け、週3日間看護師による小学校への訪問看護を実施しました。

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比	
障害児等療育支援事業	教育機関への支援 ※教育委員会と 発達教育研修を含む	個別	延 べ 人 数	人	130	131	140	93	71.0%
		集団	実 施 回 数	回	11	13	14	13	100.0%
			延 べ 人 数	人	169	300	300	178	59.3%
	特別支援学校への支援	個別	延 べ 人 数	人	30	32	35	34	106.3%
療育推進事業	親子交流あそび広場 （うずらちゃん広場）	開 催 回 数	回	42	41	41	41	100.0%	
		延 べ 人 数	人	1,866	1,934	1,650	1,402	72.5%	
	おもちゃ貸出	延 べ 人 数	人	612	532	600	435	81.8%	
	プレイポート開放	延 べ 人 数	人	707	610	675	685	112.3%	
	うずらちゃん広場個別相談	延 べ 人 数	人	96	109	100	101	92.7%	
合 計		延 べ 人 数	人	3,610	3,648	3,500	2,928	80.3%	

親子交流あそび広場(うずらちゃん広場)は、前年度同様、地域の保健師や利用家族からの紹介が多くありましたが、前年度からの継続利用者が減少したため、延べ人数は減少しました。相談人数は100人を超え、相談の場としての役割を担っています。

教育機関への集団支援の延べ人数減少は、平成30年度に浜松市教育委員会主催の講義型研修が終了したことが影響しています。

【 2 】 子どものこころの診療所

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比	
新 患 患 者 数			人	923	824	800	790	95.9%	
インテーク面接を行った新患人数			人	727	663	—	636	95.9%	
精 神 科			診療実日数	日	243	244	244	244	100.0%
			診療延べ人数	人	24,777	25,281	25,500	27,160	107.4%
			1 日 平 均	人	102.0	103.6	104.5	111.3	107.4%
利 用 料 金（医業収入）			円	186,234,026	184,956,272	192,525,000	196,366,625	106.2%	
1 人 あ た り の 平 均 単 価			円	7,516	7,316	7,550	7,230	98.8%	
投薬	処方箋による調剤		院 内 枚	0	0	0	0	—	
			院 外 枚	13,835	14,724	14,000	15,517	105.4%	
合 計			処方枚数	13,835	14,724	14,000	15,517	105.4%	
個 別 指 導	言 語 聴 覚 療 法		訓練実日数	日	243	244	244	244	100.0%
			延 べ 人 数	人	2,868	2,812	3,600	3,332	118.5%
			1 日 平 均	人	11.8	11.5	14.8	13.7	119.1%
	臨 床 心 理		訓練実日数	日	243	244	244	244	100.0%
			延 べ 人 数	人	4,641	4,737	3,900	4,730	99.9%
			1 日 平 均	人	19.1	19.4	16.0	19.4	100.0%
集 団 指 導	ベアレント トレーニング等	集団形式	実施回数	回	134	93	100	109.7%	
			延 べ 人 数	人	511	361	425	415	115.0%
			1 回 平 均	人	3.8	3.9	4.3	4.1	105.1%
	修了後フォロー 子どもグループ	個別形式	延 べ 人 数	人	385	278	280	243	87.4%
			実施回数	回	0	0	—	0	—
			延 べ 人 数	人	0	0	—	0	—
			1 回 平 均	人	0.0	0.0	—	0.0	—
イ ン テ ー ク 面 接			件	784	740	700	723	97.7%	

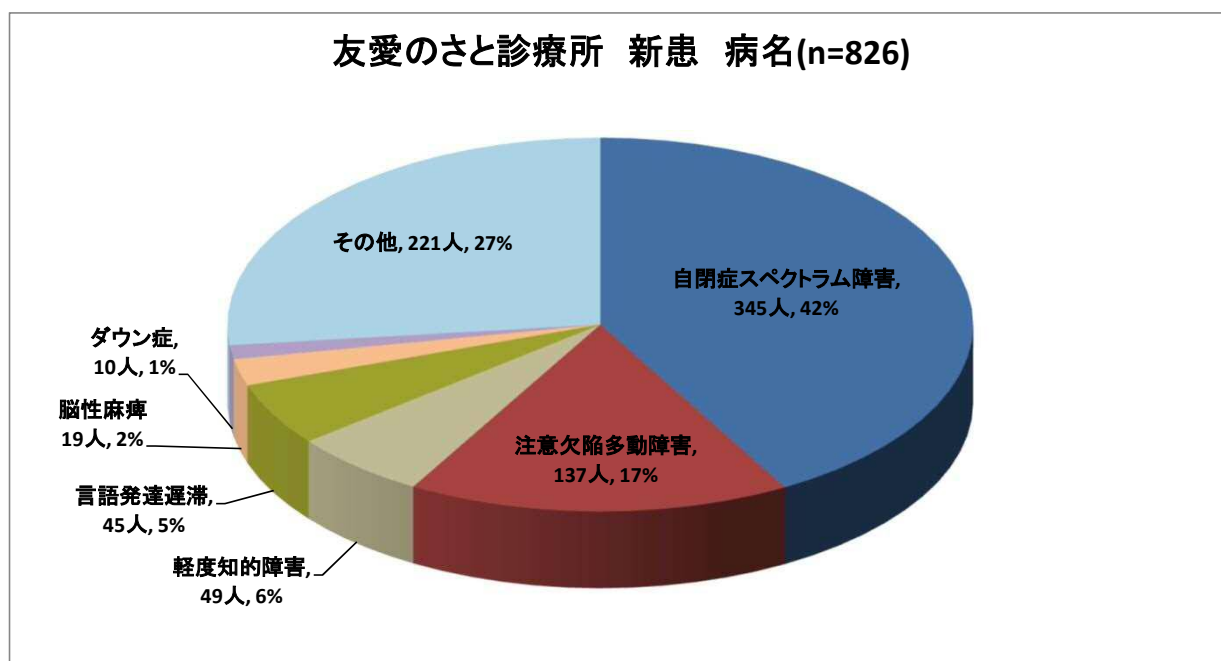
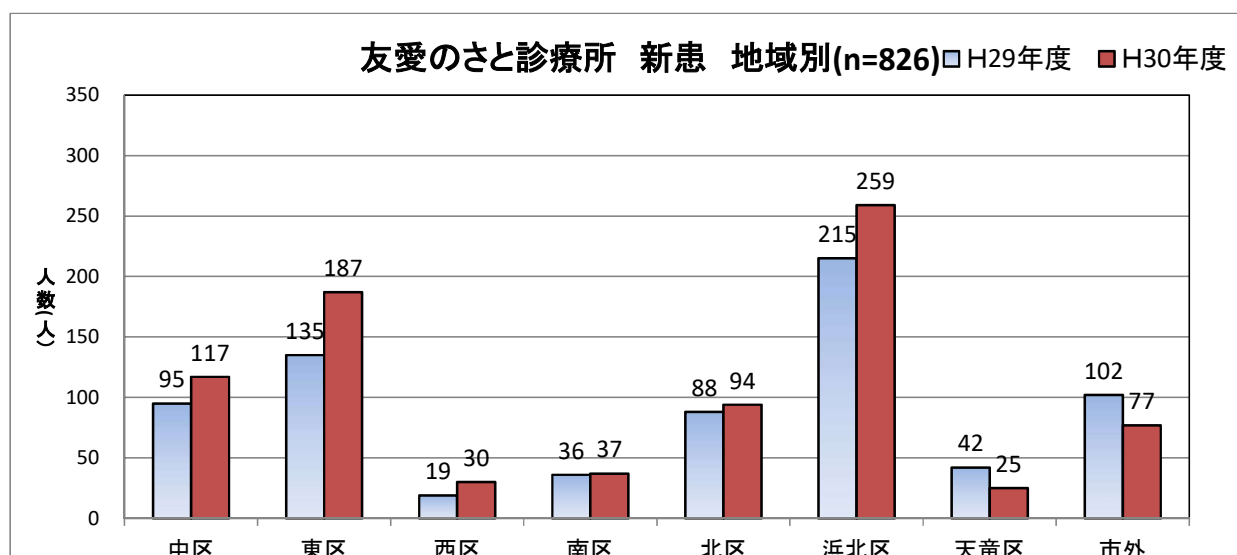
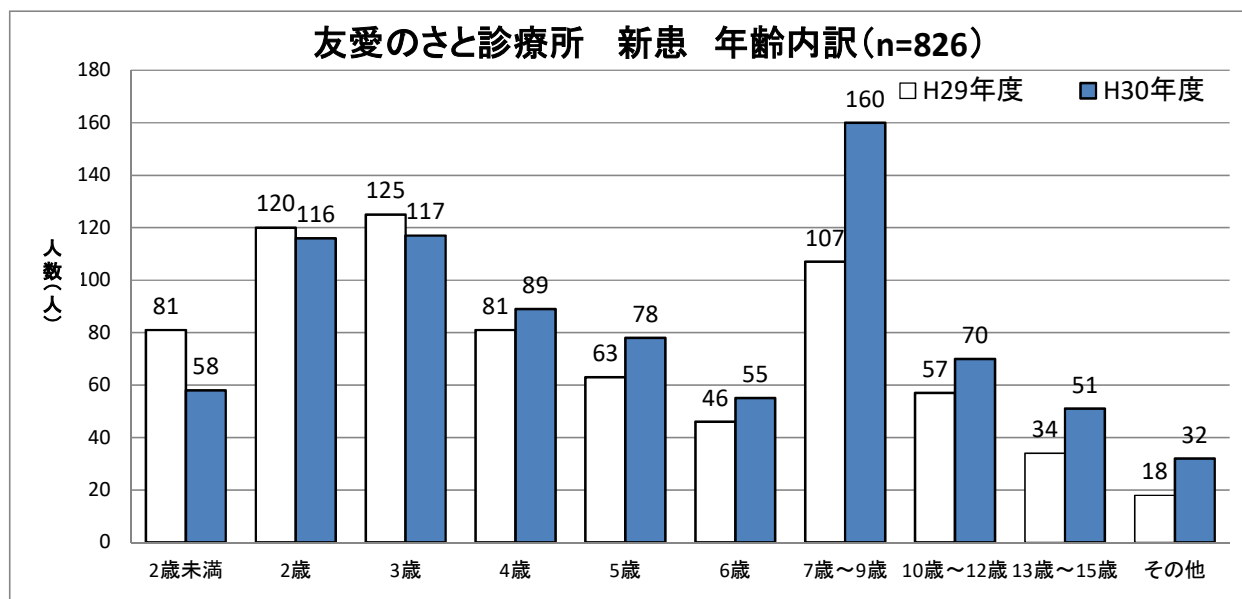
診療延べ人数は、27,160人と前年度に比べ7.4%増加し、発達障害や情緒障害を治療する専門医療機関としてのニーズの高さがうかがえます。新患患者数はほぼ計画通りの数値となり、新患患者の待期期間は、年度末では約6か月となりました。

年齢別内訳は、7歳～9歳がピークとなり、全体の21%を占めました。地域別内訳では、中区が最も多く全体の34%、中区・西区・南区で全体の70%を占めました。新患患者の内103人に親治療を行い、親子並行治療にも積極的に取り組みました。疾患別では、自閉症スペクトラム障害、注意欠陥多動障害で全体の約5割を占めています。

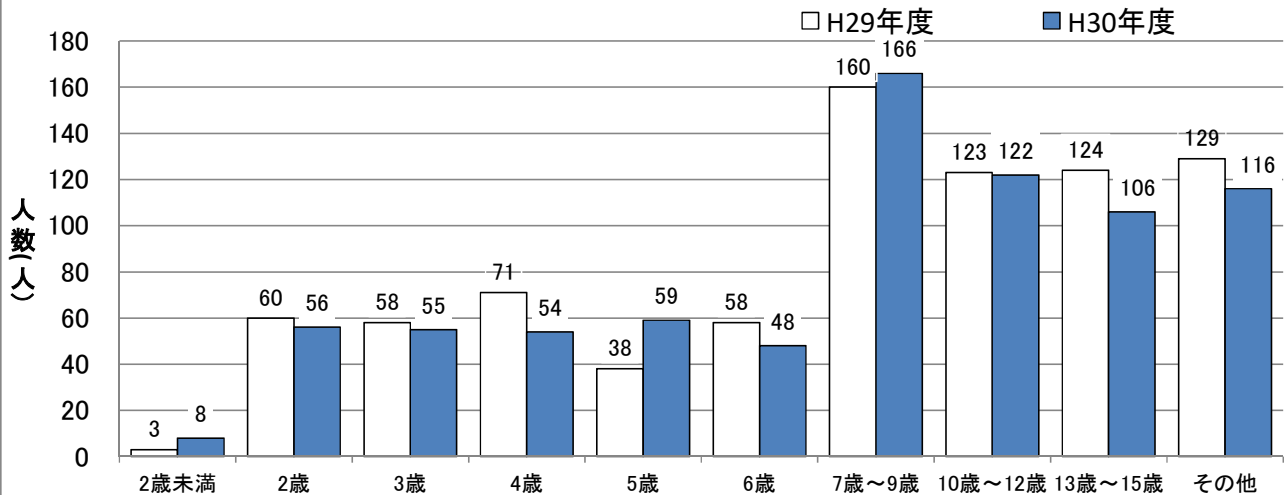
言語療法では、新しい言語聴覚士を採用し、4名体制でこれまで同様の頻度で新規訓練患者の受け入れを継続しました。綿密なカンファレンスの実施と患者が訓練態勢を迅速に習得できるよう必要に応じて2名体制をとり、治療的な訓練を提供しました。また、昨年度より保健所に開設された児童発達支援事業所「ひまわりこころん」の全ケースを言語療法でも共有し、アセスメントを行ったうえで個別療育と集団療育の課題のすり合わせを行い、共通の課題に双方で同時に取り組むことで、より効果的な支援へと繋げました。

心理療法では、対応困難な保護者のニーズに応えるために、個別心理面接に重点を置いて取り組みました。子どもだけでなく、母親や父親へのトラウマ治療を実施していますが、加えて親子関係や夫婦関係の調整を目的とした心理面接も実施いたしました。学校や児童相談所などの他機関との連携も行い、医療だけでなく、相談員とチームとなり、他分野も含めた包括的な支援を提供しました。

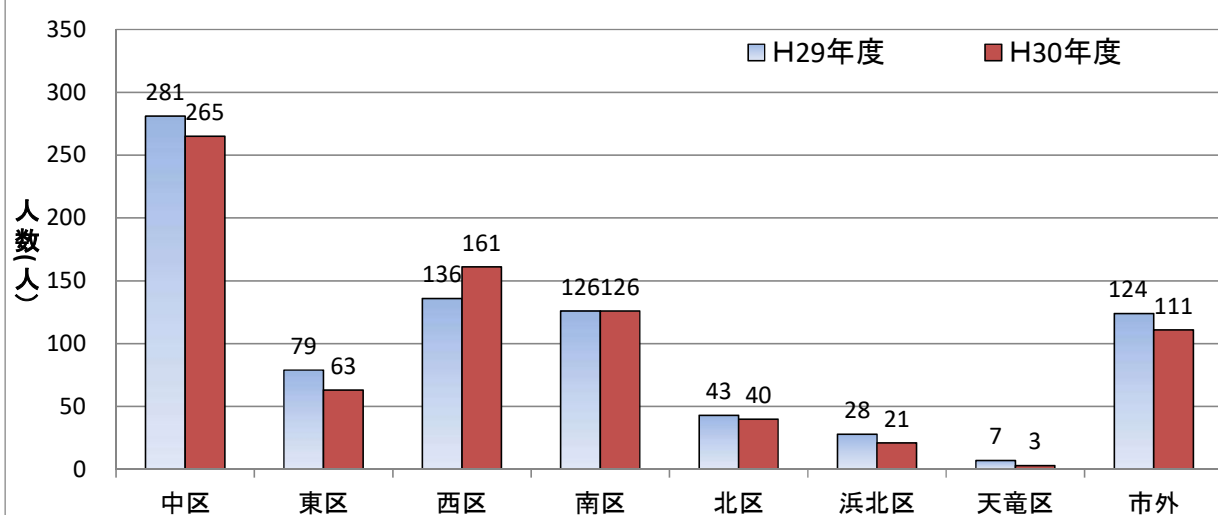
相談業務においては、主にインテーク等の初診患者対応と多機関連携のコーディネート機能を担いました。多くの通院患者の家庭基盤が脆弱であり、医療のみで支えていくことが困難であるため、教育・福祉・行政等多機関連携の支援を行いました。



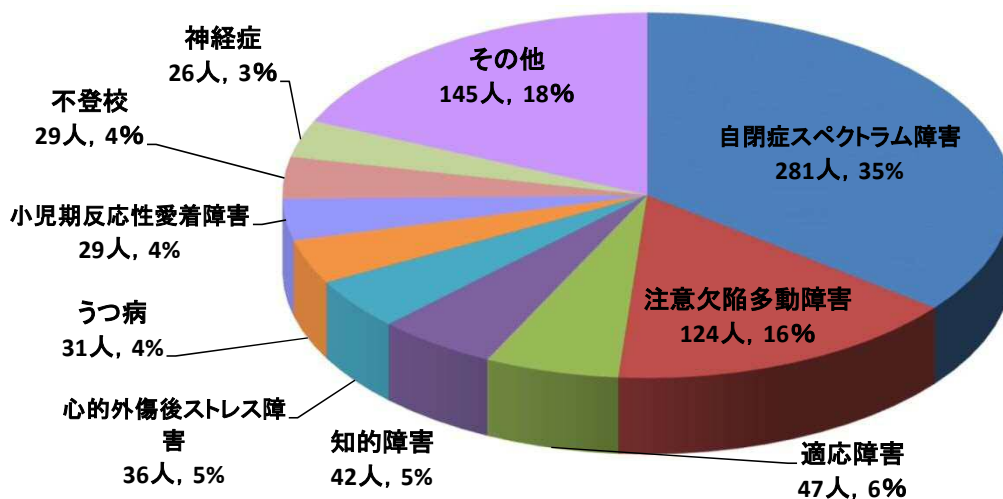
子どものこころの診療所 新患 年齢内訳(n=790)



子どものこころの診療所 新患 地域別(n=790)



子どものこころの診療所 新患 病名(n=790)



【 3 】 相談支援事業所シグナル

平成30年4月1日～平成31年3月31日

【根拠法令等：発達障害者総合支援法第5条第16項、第77条第1項、児童福祉法第24条の28、浜松市障害者相談支援事業実施要綱、浜松市家庭訪問等個別支援事業実施要綱】

平成30年度

障害者自立支援法

障害者相談支援事業

指定特定相談支援事業

＜利用対象者＞

障害福祉サービスを利用する

すべての障がい児者

児童福祉法

障害児相談支援事業

障がい児の通所サービス利用

等の支援(障害児相談)

障害者虐待防止法

浜松市家庭訪問等個別支援事業

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
障害者相談支援事業	障害者相談支援事業	件	2,068	1,995	2,000	2,595	130.1%
	(内数：専門的な知識を必要とする困難ケース等へ対応)	件	(393)	(295)	—	(444)	150.5%
	障害福祉サービス等への専門的指導・助言	件	40	54	50	28	51.9%
	関係機関面談	件	26	28	—	—	—
	教育機関・医療機関・企業・自治会等への助言等	件	—	—	25	59	—
	相談支援事業者への専門的な指導・助言、人材育成	件	—	—	10	5	—
	相談支援事業所間の連絡調整	件	63	70	60	50	71.4%
その他	インテーク面接(友愛のさと診療所初診時間診)	件	714	745	720	791	106.2%
	園・学校訪問等支援	件	49	36	—	—	—
	自主事業「啓発事業等」	件	4	4	3	4	100.0%

指定特定相談支援事業	件	299	311	400	372	119.6%
指定特定相談支援に係る連絡調整等	件	1,546	1,281	1,300	1,291	100.8%
障害児相談支援事業	件	3,315	4,019	5,000	4,570	113.7%
障害児相談支援に係る連絡調整等	件	9,972	11,106	11,000	12,344	111.1%
契約者数(計画相談)	人	1,262	1,456	1,506	1,474	101.2%
利用料金	円	59,702,290	67,421,440	70,200,000	80,036,105	118.7%

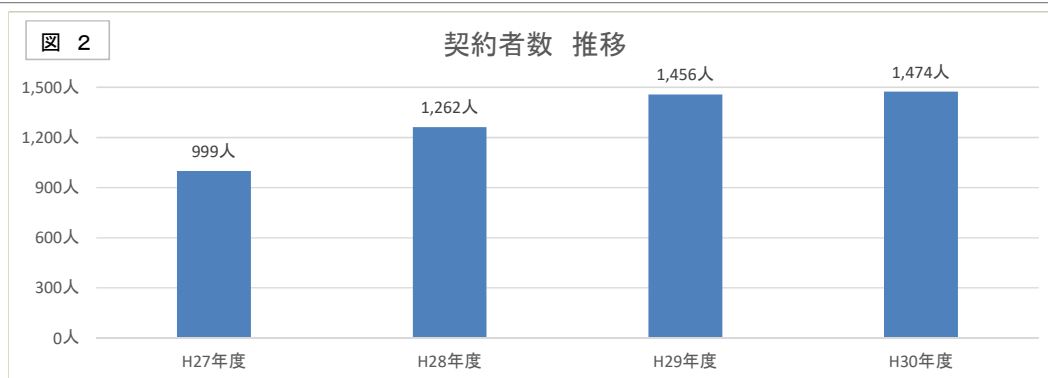
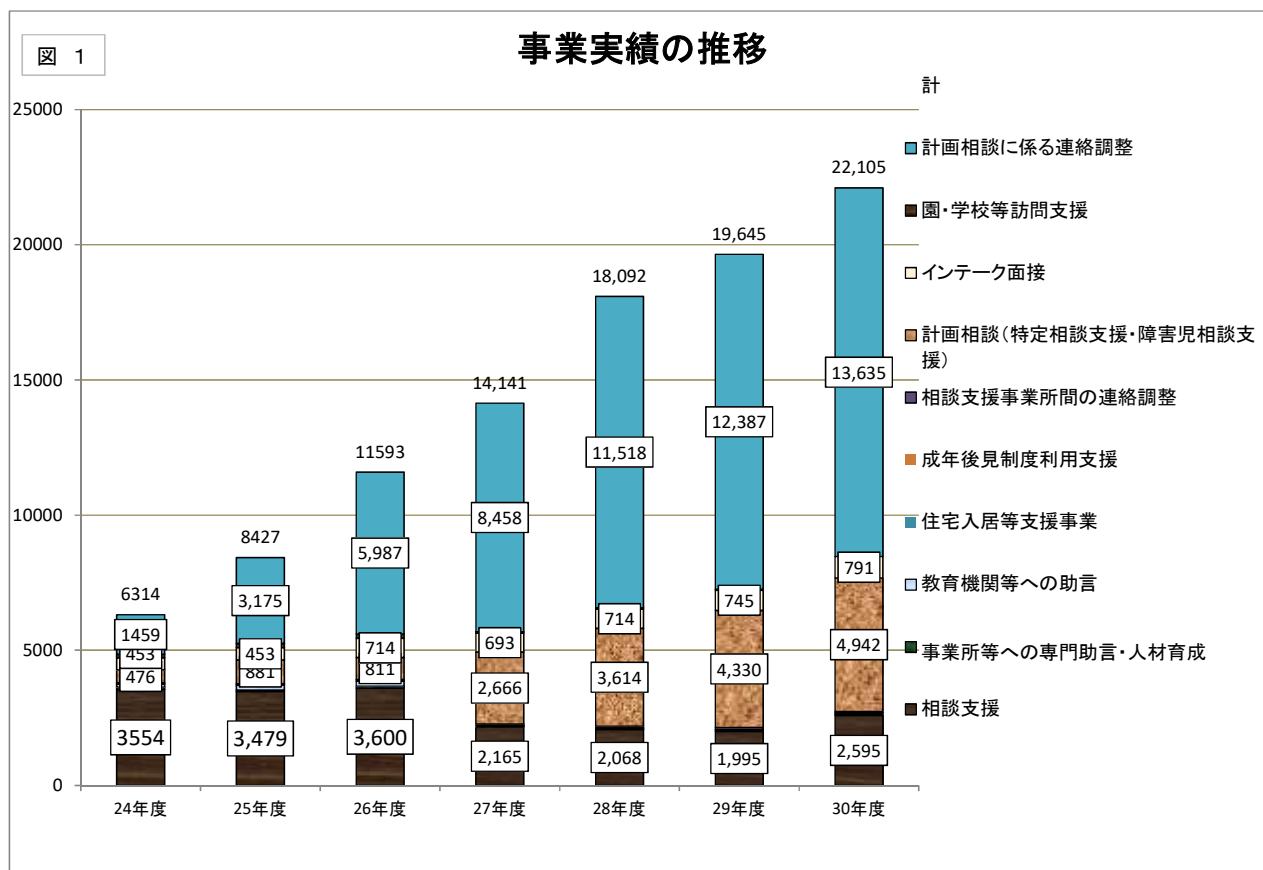
浜松市家庭訪問等個別支援事業	件	12	12	12	12	100.0%
----------------	---	----	----	----	----	--------

シグナルは、相談支援事業所の機能と友愛のさと診療所の医療相談室としての機能を併せ持っています。指定特定相談支援事業・障害児相談支援事業(計画相談)に係る連絡調整等を中心に、事業実績は年々増加しています。(図1)

計画相談の契約者数は1,474人となり、年度途中でサービス利用終了や転居等により契約終了となったケースの影響により、微増となりました。(図2)

今年度は、新たに相談支援事業者への専門的な指導・助言および人材育成に関する業務を相談支援事業において実施することになりました。他の相談支援事業所からサービス利用等に関する個別相談に対応するほか、「子ども相談支援研修」や「医療的ケア児等支援者養成研修」を実施しました。

自主事業として、不登校児や支援級に所属する子どもたちの進路選択に関する「中学卒業後の進路を考える会」を開催し、78名の参加者がありました。



平成30年度「シグナル」実施事業
中学卒業後の進路を考える会



子ども相談支援研修



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 4 】発達相談支援センター「ルピロ」

【根拠法令等：発達障害者支援法第14条、浜松市発達障害者支援センター事業実施要綱】

※浜松市発達障害者支援センター運営事業特定業務委託共同企業体にて事業受託

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
相談事業 (相談支援・発達支援・就労支援)			支援件数	件	4,377	5,477	5,000	5,214 95.2%
普及啓発 研修事業	市民向け講演会	実施回数	件	3	4	3	4	100.0%
	研修講師派遣	実施回数	回	20	13	15	15	115.4%
	保健師研修	実施回数	回	5	2	2	5	250.0%
	保育者研修	実施回数	回	12	12	10	10	83.3%
	療育関連施設事業者向け事例検討会	実施回数	回	5	5	5	5	100.0%
	私立幼稚園職員向け研修会	実施回数	回	5	3	随時	1	33.3%
	保護者向けペアレントプログラム事業	実施回数	回	—	20	18	20	100.0%
	支援者向け研修	実施回数	回	7	9	35	37	411.1%
	放課後児童会職員向け全体研修会	実施回数	回	2	2	2	2	100.0%
	教員向け研修(市立)	実施回数	回	8	9	9	9	100.0%
関係機関 との連携	連絡協議会の開催	実施回数	回	2	3	3	1	33.3%
	連絡協議会の参加(県内・全国等)	実施回数	回	3	2	4	4	200.0%
	連絡会等への参加	実施回数	回	82	75	50	56	74.7%
	機関コンサルテーション	実施回数	回	499	416	500	327	78.6%
個別支援の調整会議		支援件数	回	2	8	2	8	100.0%
個別支援の事例検討会(外部機関)		支援件数	回	1	3	5	3	100.0%
発達支援広場への技術支援		実施回数	回	153	163	168	165	101.2%
子育て支援広場への技術支援		実施回数	回	22	21	27	26	123.8%
外国語での相談の診療支援(通訳)		実施回数	回	100	84	200	48	57.1%
発達障害者支援センター事業	職員研修等	実施回数	回	1	3	随時	16	533.3%
計		回数・件数		5,309	6,334	6,058	5,976	94.3%

平成30年度は、「相談事業」が対前年度比95.2%(計画値は達成)となりました。また、「普及啓発事業」は、概ね、前年度同様もしくは増加しています。「関係機関との連携」における機関コンサルテーションは、対前年度比78.6%、連絡会等への参加は対前年度比74.7%と減少しました。

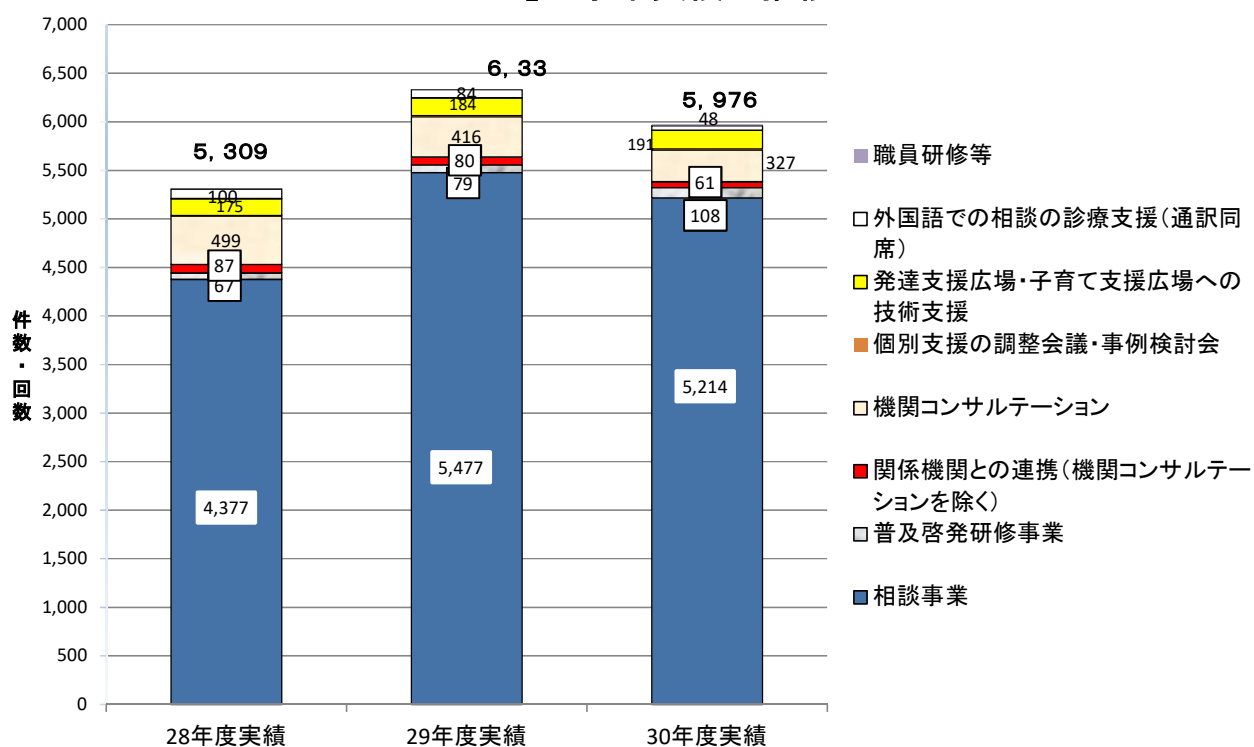
また、外国語での相談(通訳)が対前年度比57.1%と大きく減少しています。

今年度は、経営の新体制(共同企業体)への移行とそれに伴う職員の大幅な入れ替わり等の変動がありましたが、「相談事業」に重点をおいて取り組み、関係機関連携については、減少する結果となりました。

また、外国語通訳事業については、ホームページのポルトガル語版制作に着手し、他のサイトとリンクを貼るなどして、外国人にとってもより身近な相談機関としてアピールしました。

8月19日に設立10周年記念講演会を開催しました。基調講演では社会医療法人あさかホスピタルこどもの心診療部長の本間博彰氏に「災害時における子どもへのケア」、「これからの発達障害者支援」をテーマとしたパネルディスカッションの2部構成で、200名を超える市民の参加があり、好評を博しました。

「ルピロ」の事業実績の推移



10周年記念講演会



保育者研修会



連絡協議会

平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 5 】 児童発達支援センター「ひまわり」

【根拠法令等：児童福祉法第43条第1号、浜松市保育者等巡回支援事業実施要綱】

		定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	児童発達支援管理責任者	計
毎日通園部	重症心身障がい児	10	4:1	3:1	7(6.4)	1	1	9(8.4)
	身体・知的・発達障がい児	55	4:1 (身体は3:1)		22(21.3)	兼務	1	23(22.3)
親子通園部		15			9(7.0)	兼務	1	10(8.0)
合計		80	—	—	38(34.7)	1	3	42(38.7)

※()は常勤換算数

※事務職員(2)、管理栄養士(1)、保育所等巡回支援事業(2)を除く

※発達支援広場、保育所等訪問支援事業に従事する兼務職員含む。

※毎日通園部は、年齢、障がい程度、発達状況に応じて「きらきら」(知的障がい児・発達障がい児)6クラス、「ぼかぼか」(重症心身障がい児・身体障がい児)2クラスで編成した。

○児童発達支援センター「ひまわり」(定員80人)

毎日通園部	ぼかぼか	(重症心身障がい児) (肢体不自由児)
(定員65人)	きらきら	(知的・発達障がい児)
親子通園部	就園前グループ	一般園との併行グループ
(定員15人)		
保育所等訪問		

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(797単位) (重心1279単位)
	各種加算
	給食費

※各種加算

- ・児童指導員等加配加算
- ・看護職員加配加算
- ・家庭連携加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・訪問支援特別加算
- ・食事提供加算
- ・上限額管理加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・栄養士配置加算
- ・欠席時対応加算
- ・関係機関連携加算
- ・保育・教育等移行支援加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算

《全体》

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施 設 利 用 状 況 (毎日通園部+親子通園部)	定 員	人	80	80	80	80	100.0%
	開 所 日 数	日	235	232	233	230	99.1%
	契 約 者 数	人	245	259	223	240	92.7%
	延 べ 人 数	人	20,593	20,864	21,000	19,575	93.8%
	1 日 平 均	人	87.2	89.1	90.1	85.1	95.5%
	稼 働 率	%	109.5	112.4	112.7	106.4	94.6%
保 育 所 等 訪 問 支 援	延 べ 人 数	人	244	293	280	336	114.7%
居 宅 訪 問 型 児 童 発 達 支 援	延 べ 人 数	人	—	—	—	23	—
利 用 料 金 (自 立 支 援 費 等 収 入)		円	206,492,827	213,012,103	228,690,000	215,092,822	101.0%
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	9,910	10,068	10,719	10,790	107.2%

《毎日通園部》重症心身障がい児

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施 設 利 用 状 況 (児 童 発 達 支 援)	定 員	人	10	10	10	10	100.0%
	開 所 日 数	日	235	232	233	230	99.1%
	契 約 者 数	人	14	17	15	15	88.2%
	延 べ 人 数	人	2,205	2,161	2,200	1,645	76.1%
	1 日 平 均	人	9.4	9.3	9.4	7.2	76.9%
	稼 働 率	%	93.8	93.1	94.4	71.5	76.8%

《毎日通園部》身体、知的、発達障がい児(重症心身障害児以外)

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施設利用状況 (児 童 発 達 支 援)	定 員	人	55	55	55	55	100.0%
	開 所 日 数	日	235	232	233	230	99.1%
	契 約 者 数	人	74	72	68	75	104.2%
	延 べ 人 数	人	14,663	14,393	14,500	13,549	94.1%
	1 日 平 均	人	62.4	62.0	62.2	58.9	95.0%
	稼 働 率	%	113.4	112.8	113.1	107.1	95.0%

○ ぽかぽか(重症心身障がい児)

地域別	浜松市							磐田 市	袋井 市	掛川 市	湖西 市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区						
	5	3	1	2	1	3							
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男		女	15	
	1	6	6	2					10		5		
	身体障害者手帳				療育手帳				精神障害者保健福祉手帳				重複 所持
手帳所持別	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	13	1			1	4						3	0

○ ぽかぽか(身体障がい児)

地域別	浜松市							磐田 市	袋井 市	掛川 市	湖西 市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					10	
	2		1	4	2	1	0						
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男		女	10	
		2	3	5					6		4		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳				重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	5	2				3	3					5	2

○ きらきら(知的、発達障がい児)

地域別	浜松市							磐田 市	袋井 市	掛川 市	湖西 市	合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					65	
	11	16		1	7	29	1						
年齢別	～4歳	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)				性 別	男		女	65	
		26	20	19					51		14		
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳				重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	2						4	19				1	40

○ 医療的ケアの状況

医療的ケア	注入	吸引	導尿	呼吸器	酸素	その他	合計
	8	6	2	3	5	1	25

※利用児により医療的ケアの実施が重複している場合もあ

○ 利用児の入園経路の状況

	発達支援広 場		外来早期G	外来早期G	ひまわり親子 ※			ひまわり親子・ひつじくくら ※					幼稚園		保育園		児発	認定 こども園	その 他	合計
	センター 型	施設型	もぐもぐ	バンダ	すくすく	こぐま	きりん	幼稚園 公立	幼稚園 私立	保育園 公立	保育園 私立	認定こども園	公立	私立	公立	私立				
ぽかぽか 重症心身障がい児				9		1													5	15
ぽかぽか 身体障がい児						6									1				3	10
きらきら						1	37	3	1	1	4	1	3	5		2	2	2	3	65
合計				9	0	8	37	3	1	1	4	1	3	5		3	2	2	11	90

※ひまわり親子通園部のグループは、「ひまわりひくまの丘」の利用児も含む

○ 進路の状況

		一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行				就学			児発	ひまわり 継続	その他	合 計	
		幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支援 学校	発達支援 学級					通常 学級
		公立	私立	公立	私立								
ほか ぽか	重症心身障がい児					1				11	3	15	
	身体障がい児					4	1			5		10	
きらきら		2	4		1	9	8			37	4	65	
合計		2	4		1	14	9			53	7	90	

☆ 毎日通園 保護者支援事業「ペアレントトレーニング」

項 目		単位	延べ参加人数	対応職員数	職種
ペアレントトレーニング前期1コース6回	延 べ 人 数	人	99	7	臨床心理士・保育士
ペアレントトレーニング後期1コース8回(2グループ)	延 べ 人 数	人	112	17	臨床心理士・保育士
ペアレントトレーニングアフターフォロー1コース3回	延 べ 人 数	人	23	4	臨床心理士・保育士
合計3コース(4グループ)17日実施		人	234	28	

内容：子どもへのほめ方、対応の仕方など親自身の子育て技術の向上をめざしての勉強会

☆ 新規発達支援学級担当教員研修の受け入れ

項 目	実施月日	外部参加人数	内容
新規発達学級担当教員研修	6月1日 6月8日 6月15日 6月22日	12人 11人 11人 12人	9:30～15:00クラスごとの療育への実習 15:10～16:20グループ協議 (ひまわりの実習についての質疑、発達支援級での指導などについて)

《親子通園部》

項 目	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度計画	平成30年度実績	対前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	15	15	15	100%
	開 所 日 数	日	235	232	233	99.1%
	契 約 者 数	人	157	170	140	97.6%
	実 施 回 数	回	481	572	599	110.7%
	延 べ 人 数	人	3,725	4,310	4,300	101.6%
	1 回 平 均	人	7.7	7.5	7.2	93.3%
	1 日 平 均	人	15.6	18.6	18.5	102.4%
稼 働 率	%	105.7	123.9	123.0	127.0	102.5%

地域別	浜松市							磐田市	湖西市	合計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	20	29	5	15	11	76	9				1
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	性 別	男	女	合 計
		8	92	15	31	20	166		131	35	166
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計					
	3	9		1	153	166					

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(4)	併行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
くじら(2)		幼稚園・保育園に就園中の年中・年長児で、発達に偏りを伴う児のグループ
すくすく(1)	併行通園以外のグループ	染色体疾患があり、年度内に2歳になる児のグループ
こぐま(1)		染色体疾患や運動発達の遅れがあり、年度内に3歳になる児のグループ
きりん(8)		発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ

※()はグループ数

○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行					就学			児発	グループ継続	その他(海外転居等)	合計
	幼稚園		保育園		認定こども園	特別支援学校	発達支援学級	通常学級				
	公立	私立	公立	私立								
すくすく、きりん、こぐま	10	36	1	6	5				28	8	5	99
ひつじ、くじら	9	15	2	9	4		11	11	3	3	0	67

《保育所等訪問支援事業》

項 目		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度計画	平成30年度実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	206	246	280	267	108.5%
	延べ実施回数	回	244	292	280	336	115.1%
	延 べ 人 数	人	244	292	280	336	115.1%

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							森町	磐田市	袋井市	掛川市	菊川市	合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区		1		2	1	
	23	59	7	17	26	119	12						267
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	小学生	中学生	高校生	合計			
	0	3	12	47	62	45	89	9	0	267			
性別	男	女	合 計										
	209	58	267										

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼稚園		保育園		認定こども園	小学校	中学校	特別支援学校	合 計
	公立	私立	公立	私立					
親子通園部利用児	12	11	4	3	14				44
そ の 他	32	43	5	12	33	82	3	13	223
計	44	54	9	15	47	82	3	13	267

《居宅訪問型児童発達支援事業》

項 目		単位	平成29年度実績	平成30年度計画	平成30年度実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	－	－	3	－
	延べ実施回数	回	－	－	23	－
	延 べ 人 数	人	－	－	23	－

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							合計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	
	1	2						3
年齢別	～1歳	2歳(1歳児)	3歳(年少小)	4歳(年少)	5歳(年中)	6歳(年長)		合計
			1		1	1		3
性 別	男	女	合 計					
	2	1	3					

○ 進路の状況

進路先	就学	児発	継続	その他	合計
利用児	1	0	1	1	3

《自主事業》

項目	事業内容	月日	実施件数
(1) 地域支援1 まとり食・ミキサー食勉強会	自宅でミキサー食やまとり食の提供を必要とする家庭を対象に、調理方法のレクチャーや実習を実施。	3月25日	1回 5名
(2) 地域支援2 発達に特性をもつ児と関わる児童発達支援事業所職員等の勉強会	地域の児童発達支援事業所や保育所等の職員を対象に、「気になる行動の見方・支援の考え方」～応用行動分析(ABA)を学ぶ～と題して、株式会社アカデミーの笹田夕美子講師による研修会を実施。	11月2日	1回24名

《毎日通園部》

今年度前半に、手術や処置に伴う長期入院の利用児が多かったため、利用率が低下しました。また、外国から夏季期間のみ浜松へ帰国するケースが2ケースあり、短期間の支援を行いました。

待機児の対応として、年少・年中クラスに空き枠が出来次第、年齢をまたいで受け入れました。また、交流保育を実施していただける一般園をさらに広め、年少児が幼稚園へ出かけて園庭で交流を図りました。

毎日通園部の保護者支援では、子どもとのかかわり方の紹介として、クラス参加会の中で「絵カードづくり」や「おしまいの声掛け」「手つなぎのポイント」などを行なって実践的な支援をしました。

重症心身障害児クラスでは、医療的ケアの中でも呼吸器管理ケースが増えていることから、看護師及びリハビリスタッフの連携の必要性がさらに高くなっています。

《親子通園部》

今年度は、午前中の親子通園部では、運動発達がゆっくりの方を対象とした「きりんグループ」を一つ増設しました。

《保育所等訪問支援事業》

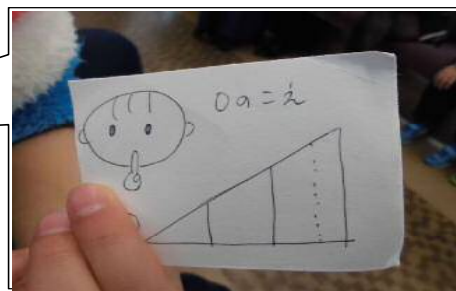
新規に依頼されるケースが増えており、さらに昨年度から引き続き利用するケースも増えてきている中、家庭支援の必要性が高いケースも増えてきています。

《居宅訪問型児童発達支援》(訪問療育)※新規事業

今年度11月より居宅訪問型児童発達支援を実施しました。家庭において、ひまわりにおける支援と同じような楽しい活動や教材を取り入れて保育的課題による支援をしました。

「ひまわり」活動の様子

※お出かけ体験～「0ゼロの声カード」を持って電車に乗りました～



※居宅訪問型児童発達支援のスケジュールカード



※ひまわり自主事業

発達に特性を持つ児と関わる児童発達支援事業所等の職員の勉強会

【 6 】浜松市委託事業（浜松市発達支援広場事業、浜松市保育所等巡回支援事業）

☆浜松市発達支援広場事業(たんぽぽ広場)

項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
セ 中 央 保 健 福 祉 一 社	発達支援広場 (センター型)	開催回数	回	40	40	40	40	100.0%
		参加組数	組	96	79	65	77	97.5%
		延べ参加組数	組	800	623	800	716	114.9%
		延べ人数	人	1,624	1,254	1,400	1,438	114.7%
		1回平均	組	21.8	15.6	20	17.9	114.7%
	医師相談	実施人数	人	26	25	—	26	104.0%
	心理相談	実施人数	人	25	22	—	22	100.0%
セ 浜 北 保 健 一 健	発達支援広場 (センター型)	開催回数	回	39	39	40	40	102.6%
		参加組数	組	80	77	65	89	115.6%
		延べ参加組数	組	661	669	800	733	109.6%
		延べ人数	人	1,327	1,355	1,400	1,515	111.8%
		1回平均	組	16.9	17.2	20	18.3	106.4%
	医師相談	実施人数	人	23	25	—	24	96.0%
	心理相談	実施人数	人	24	25	—	25	100.0%
友 愛 の さ と	発達支援広場 (施設型)	開催回数	回	68	79	80	81	102.5%
		参加組数	組	46	52	45	47	90.4%
		延べ参加組数	組	747	795	800	816	102.6%
		1回平均	組	11.0	10.1	10.0	10.1	100.0%

浜松市発達支援広場事業「たんぽぽ広場」は現在市内7会場で実施されており、浜北保健センター(浜北区)及び中央保健福祉センター(中区)の2会場を受託しています。
 浜北保健センター会場は、参加組数が増加し、待機が非常に多く、解消が難しい状況です。
 施設型(友愛のさと会場)は、例年通りの実績となりました。

☆浜松市保育所等巡回支援事業

項 目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
保育所等巡回 延べ回数	回	204	239	190	312	130.5%

訪問先	幼稚園		保育園		認定こども園	認証保育所	小規模保育事業	事業所内保育事業	企業主導型保育事業	認可外保育施設	放課後児童会	合 計
	公立	私立	公立	私立								
実施回数	53	59	23	46	72	13	11	3	11	18	3	312

※巡回支援事業の対象園の保育者を対象に、講演会の実施5回

【 7 】 児童発達支援事業所「ひまわり ひくまの丘」

【根拠法令等： 児童福祉法第6条2の2 】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	児童発達支援 管理責任者	管理者	計
親子通園部	10	5:1	5:1	4	1		5(5.0)

※()は常勤換算数

※保育所等訪問支援事業、保育所等巡回支援事業に従事する兼務職員含む。

○児童発達支援事業所「ひまわりひくまの丘」(定員10人)

親子通園 (定員10人)	就園前グループ 一般園との並行グループ
保育所等訪問支援	

勘定科目	内 容
自立支援費 等 収 入 (利用料金)	基 本 報 酬 (827 単 位)
	各 種 加 算
	給 食 費

※ 各種加算

- ・児童指導員等配置加算
- ・利用者上限額加算
- ・関係機関連携加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・家庭連携加算
- ・保育教育等移行支援加算
- ・児童指導員等加配加算
- ・訪問支援特別加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加
- ・欠席時対応加算
- ・事業所内相談支援加算

《親子通園》

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度 比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員	人	10	10	10	10	100%
	開 所 日 数	日	217	239	239	237	99%
	契 約 者 数	人	88	110	80	111	101%
	実 施 回 数	回	384	427	413	427	100%
	延 べ 人 数	人	2,355	2,526	2,550	2,651	105%
	1 日 平 均	人	10.9	10.6	10.7	11.2	106%
	稼 働 率	%	108.5	105.7	106.7	112.1	106%
保育所等訪問支援	延 べ 人 数	人	53	72	75	95	132%
利用料金(自立支援費等収入)		円	22,839,114	29,529,207	27,697,000	31,605,561	107%
1 人 あ た り の 平 均 単 価		円	9,485	11,366	10,551	11,510	101%

◎ 親子通園(児童発達支援)の状況(平成31年3月31日現在)

地域別	浜松市							合計				
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	57	26	4	14	4	6	0		111			
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	性 別	男		女	合 計
	0	0	48	29	21	13	111		86		25	111
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計						
	1	18	0	0	92	111						

グループ名	区 分	グループ構成
ひつじ(4)	並行通園グループ	幼稚園・保育園に就園中の児で、多動・自閉傾向・言葉の遅れがある児のグループ
きりん(5)	就園前のグループ	発達に遅れや偏りを伴い、年度内に3歳になる児のグループ
キラビーノ(2)	並行通園グループ	前年度グループを終了した児のフォローアップ・保護者同士の情報交換の場

※グループ名横の()はグループ数

○ 進路の状況

	一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行					就学			児発	継続	その他	合計
	幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級	通常 学級				
	公立	私立	公立	私立								
親子通園部(きりん)	4	27	0	2	9	0	0	0	6	0	0	48
	一般園(地域の幼稚園・保育園)								児発	継続	その他	合計
	幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級	通常 学級				
	公立	私立	公立	私立								
親子通園部 (ひつじ)	3	9	4	3	7	0	2	4	2	12	1	47
親子通園部 (キラビーノ)	2	9	0	0	2	0	0	0	0	3	0	16

《保育所等訪問支援事業》

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度 比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数	人	38	63	75	79	125%
	延べ実施回数	回	53	72	75	95	132%
	延 べ 人 数	人	53	72	75	95	132%

○ 利用児の状況

地域別	浜松市							性 別	男	女	合 計
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				
	33	25	3	10	3	5	0				
年 齢 別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	7歳以上	性 別	男	女	合 計
	0	0	11	27	20	17	4				
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし						
	0	6	0	0	73						

○ 訪問支援先の内訳

訪問先	幼 稚 園		保 育 園		認定 こども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合 計
	公 立	私 立	公 立	私 立					
親子通園部利用児	5	23	4	7	13	0	0	0	52
そ の 他	2	13	0	4	4	4	0	0	27
計	7	36	4	11	17	4	0	0	79

《親子通園》

親子療育においては、就園前の児及び幼稚園・保育園等とを並行する児のグループ療育により支援を行っています。就園前の「きりんグループ」は5グループ実施しています。子どもへの支援に加え保護者支援の必要な家庭が増えており、保護者自身や家庭の状況に配慮しながら支援を行いました。

就園後の並行通園の「ひつじグループ」は午後に4グループ実施しています。保育所等訪問と併用し、園の実態とグループでの様子をもとに、園と連携し支援方法を共有認識しました。併せて園での児の適応が良好な場合は、グループを終了し保育所等訪問支援のみにつなげていくケースも増えています。

キラピーノは、前年度在籍していたきりんグループの児の、アフターフォローと保護者間の情報交換の場として、月に1回土曜日に2グループ開催しています。同じ悩みを共有できる場として継続を希望する方が増えています。1ヶ月に1回という頻度の為相談事をためて来所される方も多く、保護者支援の場としても活用してきました。

《保育所等訪問支援事業》

主に親子通園(並行通園グループ)の利用児が通園している園に出向き、特性の説明や園での生活のアドバイス等を引き続き行っています。訪問を重ねるなかで、信頼関係が構築され園からの電話での相談も増えてきています。グループを終了した後に訪問のみで利用するケースが年々増え、小学校訪問のニーズも高まっています。

「ひまわり ひくまの丘」活動の様子

サーキット



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 8 】児童発達支援事業所「ひまわり こころん」

【根拠法令等：児童福祉法第16条の2の2】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	直接処遇職員	児童発達支援 管理責任者	管理者	計
毎日通園	10	5:1	5:1	3	1		4(4.0)

※産休職員除く ※()は常勤換算数

○児童発達支援事業所「ひまわり こころん」

毎日通園	定員10人
保育所等訪問支援	

勘定科目	内 容
自立支援費 等収入 (利用料金)	基本報酬(827単位)
	各種加算
	給食費

※ 各種加算

- ・児童指導員等配置加算
- ・利用者上限額加算
- ・関係機関連携加算
- ・福祉専門職員配置等加算
- ・家庭連携加算
- ・特別支援加算
- ・児童指導員等加配加算
- ・訪問支援特別加算
- ・保育教育等移行支援加算
- ・欠席時対応加算
- ・事業所内相談支援加算
- ・福祉、介護職員処遇改善加算

《毎日通園》

項 目	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	前年度比
施設利用状況 (児童発達支援)	定 員 人	10	10	10	100.0%
	開 所 日 数 日	135	231	230	170.4%
	契 約 者 数 人	12	11	12	100.0%
	延 べ 人 数 人	1,211	2,000	1,955	161.4%
	1 日 平 均 人 人	9.0	8.7	8.5	94.8%
	稼 働 率 %	89.7	86.6	85.0	94.8%
保育所等訪問支援	延 べ 人 数 人	5	10	12	240%
利用料金(自立支援費等収入)	円	13,759,594	23,423,000	22,340,347	162.4%
1 人 あ た り の 平 均 単 価 円		11,362	11,712	11,427	100.6%

◎ 毎日通園(児童発達支援)の状況

地域別	浜松市							合計				
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	5	0	3	2	0	0	0		10			
年齢別	～1歳	2歳 (1歳児)	3歳 (年少小)	4歳 (年少)	5歳 (年中)	6歳 (年長)	合計	性 別	男	女	合 計	
	0	1	3	8	0	0	12		10	2	12	
手帳所持別	身体 手帳	療育 手帳	精神 手帳	重複 所持	手帳 なし	合計						
	0	0	0	0	12	12						

○入園経路の情報

発達支援広場		外来早期G	外来早期G	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子	ひまわり親子・ひつじ	ひまわり親子・ひつじ	幼稚園		保育園		児発		診療所	合計		
センター型	施設型	もぐもぐ	パンダ	すくすく	こぐま しろくま	きりん	幼稚園公立	幼稚園私立	保育園公立	保育園私立	公立	私立	公立	私立			親子通	単独
0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	2	12

○進路の状況

一般園(地域の幼稚園・保育園)へ移行					就学			児発	継続	その他	合計
幼稚園		保育園		認定 こども園	特別支 援学校	発達支 援学級	通常 学級				
公立	私立	公立	私立								
0	2	0	0	1	0	0	0	0	9	0	12

《保育所等訪問支援事業》

項 目	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
保 育 所 等 訪 問	実 人 数 人	1	4	6	—
	延べ実施回数 回	1	10	12	—
	延 べ 人 数 人	1	10	12	—

○ 訪問支援先の内訳

幼稚園		保育園		認定 こども園	小学校	中学校	特別支援 学校	合 計
公 立	私 立	公 立	私 立					
0	4	0	1	1	0	0	0	6

《支援内容》

項 目	事業内容	実施件数
子どものこころの診療 所 専門スタッフ連携	言語聴覚士による特別支援(集団の場合での目標作成・アセスメント等)	延べ301名
	医師・言語聴覚士・精神保健福祉士によるケースカンファレンス(月2回)	24回
家庭支援	個人面談・家庭訪問(1期・2期・3期)	29回
	クラス参加会・勉強会(年9回)	63名
	祖父母参加会(年1回) 施設への理解を深める説明後、クラスへの活動参加	13名
	父親参加会(年2回) 勉強会の後、クラスへの活動参加	9名
進路相談支援	進路相談による面談	延べ 5回
	幼稚園・保育園への見学同行・移行支援	延べ10回
地域との連携	鴨江保育園での園庭遊び	71回

《個別の家庭支援》

ケース		面談	保育参加	家庭訪問	打ち合わせ (15分以内)	その他支援内容
手つなぎ支援(5ケース)		4回			1回	職員同行支援 延べ24回
食事	偏食(1ケース)	1回	10回	1回		
	手づかみ食べ(1ケース)		1回		1回	施設内にて職員が手順をトレーニング 5回
	自分で食べない(2ケース)	延べ2回	6回			
トイレ	排便支援(2ケース)	延べ2回	7回	3回	4回	浣腸後のトイレ誘導支援 延べ5回
	排尿(1ケース)		8回			
チャイルドシート抜け出し(1ケース)					1回	結束バンドで対応5回→バンドなしで乗れる こと確認1回
家族への他害について(2ケース)		延べ2回			1回	
かんしゃくについて(3ケース)		延べ4回				
虫歯について(1ケース・外国籍)						歯の健康センター連絡調整・同行2回
項目合計		延べ15回	延べ32回	延べ4回	延べ8回	延べ42回
全合計		101回				

毎日通園では、基本的生活習慣の獲得、小集団による集団生活の社会的スキルの向上をねらいとして、環境の構造化や視覚支援などを取り入れ、わかりやすい環境の中で自分でできることを増やしていく取り組みを行っています。基本的生活習慣や集団での適応が良好になり、転園を考える児が増え、転園先の決定から見学日の調整や同行など、移行に向けての支援を行いました。

医療(子どものこころの診療所)と連携して定期的なカンファレンスを行いながら集団療育を行うことで、子どものアセスメントをより正確に行うことができ、スキルの獲得や問題行動の緩和を図ることができました。また、言語聴覚士による特別支援を行いながら、集団生活の中での問題点やアセスメントすべき点を個別訓練と連携しながら解決を図ることができました。

年間を通して集団の家庭支援を行い、保護者の特性への理解を進めました。自分の行動を変えることで子どもに変化があることを実感することができるよう配慮したことで、個別支援にも積極的に取り組む家庭が増えました。

「ひまわり こころん」活動の様子

(集団の家庭支援)

買い物体験(事前勉強会)



買い物体験



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 9 】 生活介護・就労継続支援施設「かがやき」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項・14項】

	定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	管理者	サービス管理責任者	計
生活介護（パステル）	40	5:1	5:1	13(11.6)	1	2	15(13.4)
就労継続支援B型（グリーン）	10	7.5:1	6:1	2	生活介護と兼務	生活介護と兼務	2
合計	50	—	—	15(13.6)	1	2	16(15.4)

※（ ）は常勤換算 ※産休職員は除く

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基 本 報 酬 ※区分より単価が異なる
	各 種 加 算
	福祉専門職員配置等加算、初期加算、欠席時対応加算 送迎加算、食事提供体制加算、福祉・介護職員処遇改善加
	給 食 費

《生活介護(パステル)》（定員40名）

項目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	244	245	244	99.2%
	契約者数	人	53	51	51	100.0%
	延べ人数	人	11,505	11,226	11,500	96.9%
	1日平均	人	47.2	45.8	47.1	97.8%
	稼働率	%	117.9	114.9	117.8	97.4%
利用料金(自立支援費等収入)	円	102,477,236	100,394,936	105,800,000	97,896,952	97.5%
1人あたりの平均単価	円	8,907	8,943	9,200	9,001	100.7%

○「生活介護(パステル)」利用者の状況(平成31年3月31日現在)

地域別	浜松市							磐田市			合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
19	12	3	2	4	10	0	1				51	
年齢別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性別	男	女		
	1	13	8	23	5	1			34	17		
障害支援 区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	11	18	20	2	0	0	4.8					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	4	2	1	1	0	47	4	1	0	0		

《就労継続支援B型(グリーン)》（定員10名）

項 目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	244	245	244	99.2%
	契約者数	人	10	10	10	100.0%
	延べ人数	人	2,255	2,248	2,300	91.6%
	1日平均	人	9.2	9.2	9.4	92.4%
	稼働率	%	92.4	91.8	94.3	92.4%
利用料金(自立支援費等収入)	円	16,089,779	16,274,553	15,755,000	14,416,164	88.6%
1人あたりの平均単価	円	7,135	7,240	6,850	6,998	96.7%

○「就労継続(グリーン)」利用者の状況(平成31年3月31日現在)

地 域 別	浜松市										合 計		
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区				性 別	男	女
	3	4	1	0	1	1	0						
年 齢 別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性 別	男	女	10		
	0	0	3	7	0	0	0					4	6
障 害 支 援 区 分 別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区 分 未判定						
	0	0	1	4	1	0	4						
手 帳 所 持 別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳				重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級			
	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0			

発達医療センター自主製品の共有ブランド「わごむ」の活動では「革のコードホルダー」が、静岡県授産製品コンクールにて雑貨部門で静岡県社会福祉協議会会長賞を受賞しました。

《生活介護》

新規に特別支援学校を卒業した利用者1名が増え、51名でスタートしました。9月には台風21号による閉所、10月に利用者1名が死去し、1月に施設内でインフルエンザが大流行しました。その他入院・手術、家庭の事情等での欠席があり、利用延べ人数は10,876名と前年度比96.9%と減少しました。利用料金収入は、4月の報酬改定で支援区分別の基本報酬の引き上げがあったものの、送迎加算の引き下げ、利用率の低下があり前年度比97.5%となりました。

《就労継続支援》

9月から利用者1名が怪我での長期入院となり、利用延べ人数2,060名と前年度比91.7%と減少しました。利用料金収入は、4月の報酬改定で基本報酬(工賃支給額により算定)及び送迎加算の引き下げがあったことと利用率の減少により、前年度比88.6%となりました。作業はオイルフィルターを組み立て、清掃、はがき折りに加え、野菜の栽培を開始しました。販売は革製品の売れ行きの向上があり、利用者工賃は、10,000円以上となり、来年の基本報酬単価の向上に結び付けることができました。

活動の様子

【ギャラリー60 作品展】



【節分会】



【クリスマス会】



【静岡県社会福祉協議会会長賞受賞製品】



革のコードホルダー

平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 10 】 就労継続支援施設「はばたき」

【根拠法令等：障害者総合支援法第5条第14項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	管理者	サービス管理責任者	計
20	7.5:1	6:1	4(3.9)	1	1	6(5.9)

※()は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入 (利用料金)	基 本 報 酬
	各 種 加 算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 医療連携体制加算・重度者支援体制加算 送迎加算・食事提供体制加算・福祉・介護職員処遇改善加算 目標工賃達成指導員配置加算
	給 食 費

項 目	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施 設 利 用 状 況	開 所 日 数	日	244	245	245	99.6%
	契 約 者 数	人	30	32	32	100.0%
	延 べ 人 数	人	4,983	5,357	5,300	99.1%
	1 日 平 均	人	20.4	21.9	21.6	99.5%
	稼 働 率	%	102.1	109.3	108.2	99.5%
利用料金（自立支援費等収入）	円	44,819,681	47,662,614	44,255,000	43,607,616	91.5%
1 人 あ た り の 平 均 単 価	円	8,995	8,897	8,350	8,215	92.3%

○利用者の状況（平成31年3月31日現在）

地 域 別	浜松市										合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	6	12	2	5	0	7	0					
年 齢 別	16歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性 別	男	女	32	
	0	8	3	13	4	2	2		18	14		
障 害 支 援 区 分 別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区 分 未判定					
	2	4	2	5	2	0	17					
手 帳 所 持 別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	13	10	0	1	1	2	7	0	2	0		

今年度は、31名でスタートし、6月から新規に1名が利用開始して年度末の契約者は32名でした。夏頃に体調不良で長期欠席した利用者がいましたが、年間通しての延べ利用者数は計画値を超え、1日平均利用率は前年度並となりました。利用料金収入は平成30年4月の報酬改定の影響を受け、総収入、1人あたりの平均単価ともに前年度より減少しました。

今年度の新たな取り組みとして、利用者と職員が1対1で外出する「おひとりさまはばとりっぷ」を実施しました。利用者が行きたい場所ややってみたいことを職員と相談して決めて出かけることで、利用者と職員がゆっくり話をしたり新たな経験ができる機会を設け、多くの利用者から好評をいただきました。また、就労意欲が高まった利用者には、一般企業に働きかけを行い現場での実習に繋げました。

就労支援事業では、新製品の「コーヒーがら においけしにしちゃいました」の販売を開始しました。また浜北区の雑貨屋で、陶芸品をはじめとする発達医療センター自主製品の共有ブランド「わごむ」の製品の販売も始めました。就労収入は、軒花、陶芸、喫茶の売上げは前年度並でしたが、販売部門で夏場に近隣地域の野菜の仕入れが少なかったり、正月用クッキーギフトの注文が少なかった等で、就労支援事業全体の収入は前年度の94.9%となりました。

【おひとりさまはばとりっぷ】



【浜松市スマイルフェスタ】(販売)



【コーヒーがら においけしに～】



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 11 】 障害者生活介護施設「ふれんず」

【根拠法令等:障害者総合支援法第5条第7項】

定員	法定配置基準	所定配置基準	職員配置数	管理者	サービス管理責任者	計
20	3:1	1.7:1	17(13.1)	1	1	19(15.1)

※()は常勤換算

勘定科目	内 容
自立支援費等収入(利用料金)	基 本 報 酬
	各 種 加 算
	福祉専門職員配置等加算・初期加算・欠席時対応加算 送迎加算(重度)・食事提供体制加算・福祉、介護職員処遇改善加算 人員配置体制加算・リハビリ加算・常勤看護師配置加算
	給 食 費

項 目	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度計画	平成30年度実績	対前年度比
施設利用状況	開所日数	日	244	245	244	243 99.2%
	契約者数	人	32	30	30	29 96.7%
	延べ人数	人	5,061	5,155	5,130	4,832 93.7%
	1日平均	人	20.7	21.0	21.0	19.9 94.5%
	稼働率	%	103.7	105.2	105.1	99.4 94.5%
利用料金(自立支援費等収入)	円	83,347,270	86,313,972	87,962,000	83,575,295	96.8%
1人あたりの平均単価	円	16,469	16,744	17,147	17,296	103.3%

○利用者の状況(平成31年3月31日現在)

地域別	浜松市										合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	4	11	1	6	2	4	1				29	
年齢別	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	性別	男	女		
	0	14	7	7	1	0	0		14	15		
障害支援区分別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	平均支援区分					
	23	6	0	0	0	0	5.8					
手帳所持別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複所持	手帳なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	24	4	1	0	0	24	0	0	0	0		

今年度は、新たな入退所はなく、契約者30名でスタートしました。入院や家族の都合による短期入所の利用等の欠席や、利用者の死去より1日平均利用人数及び延べ利用人数は前年度より減少しました。

3グループでの活動を前年度より継続し、各グループ毎に、利用者のニーズや身体状態に合わせた活動内容を実施しました。小国神社・浜名湖サービスエリア・スズキ歴史館・フルーツパーク・アクティ森・ヤマハインノベーションロード・浜松オートレース場・ボーリングなどの外出支援をしました。

クラブ活動として、乗り物・ゲーム・おしゃれを楽しむ(きらきらクラブ)の中から利用者が選択し、月2回、活動しました。また電子タブレットを利用して、カラオケやアプリ(ピアノ演奏・ゲーム等)を楽しみました。

家族の介護負担の軽減を図るために医療的ケアが必要な利用者の送迎を前年度より継続しました。スノーブレン活動の中で、ハンモックやエアマットなどを使用し、振動や揺さぶりなどの感覚を楽しむアクティブスノーブレンやブラックライトを使用したブラックルームでの活動も導入しました。

ヤマハインノベーションロードへの外出支援



ブラックルームの導入



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 12 】 地域活動支援センター「オルゴール」

【根拠法令等:障害者総合支援法第77条第1項、浜松市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱】

定員	所定配置基準	直接処遇職員	事業所管理者	計
15	要綱による	3(3)	0.5(兼務)	3.5(3.5)

※()は常勤換算

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
施 設 利 用 状 況	実 施 日 数	日	245	244	245	243	99.6%
	契 約 者 数	人	58	55	55	52	94.5%
	延 べ 人 数	人	3,879	3,549	3,675	3,585	101.0%
	1 日 平 均	人	15.8	14.5	15.0	14.8	102.1%
	稼 働 率	%	105.6	97.0	100.0	98.4	101.4%
利 用 料 金（ 補 助 事 業 等 収 入 ）		円	20,197,200	18,464,400	19,380,000	17,695,200	95.8%

○利用者の状況(平成31年3月31日現在)

地 域 別	浜松市							磐田市			合 計	
	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区					
	15	12	3	5	1	15	0	1			52	
年 齢 別	18歳 ～19歳	20歳 ～29歳	30歳 ～39歳	40歳 ～49歳	50歳 ～59歳	60歳 ～64歳	65歳 以上	性 別	男	女		
	0	4	4	8	9	1	26		23	29		
障 害 支 援 区 分 別	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	区分 未判定					
	3	4	0	4	3	0	38					
手 帳 所 持 別	身体障害者手帳					療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			重複 所持	手帳 なし
	1級	2級	3級	4級	5級以下	A	B	1級	2級	3級		
	25	13	4	3	3	0	3	0	2	0	1	0

今年度は契約者数52人、延べ利用者3,585人で前年度比101%となりました。

教室活動では、絵手紙教室やパソコン教室など11の教室を実施しました。利用者のニーズに応えるように、講師との連絡を密にし、充実したカリキュラムに配慮しました。創作活動では弁天島の風景を貼り絵で制作をして、絵手紙やアイロンビーズ作品とともに東区役所やなやた浜北での作品展で展示をしました。

一日外出では近隣のショッピングセンターへ食事と買い物に出かけたり、レストランでの食事会に出かけました。

地域交流としては、市内の小学校との福祉交流会を実施しました。小学4年生167名と利用者15名が参加して行い、福祉について学ぶ機会の一環とするともに、利用者にとっても楽しいひと時とすることができました。

また、二胡の演奏や腹話術のボランティアを招いての活動は、オルゴール利用者だけではなく、センター内の他施設の利用者とともに笑い声の溢れる楽しい時間となりました。

「オルゴール」活動の様子

教室活動(絵手紙教室)



福祉交流会(小学校)



二胡の演奏会



平成30年4月1日～平成31年3月31日

【 13 】 身体障害者福祉センター

【根拠法令等:身体障害者福祉法第31条】

項 目		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
趣味余暇活動としての講座	開催回数	回	240	243	239	237	99.2%
	延べ人数	人	2,194	2,288	2,300	1,928	83.8%
	1回平均	人	9.1	9.4	9.6	8.1	84.5%
レクリエーションのための 便宜の供与	実施回数	回	40	37	48	38	79.2%
	延べ人数	人	465	428	480	385	80.2%
	1回平均	人	11.6	11.6	10.0	10.1	101.3%

5/2から5/7まで遠鉄百貨店ギャラリー・ロゼにて書道展を開催し、書道講座生19人が出品し、56点の作品を展示しました。
講座では、内容を充実させることを目的として3期制から2期制に変更し、1期あたりの開催回数を増やしました。5講座で申し込みが7名減少したことに加え、インフルエンザの流行や体調不良等で欠席者が多かったため、昨年度より延べ人数が減少しました。親子講座は、申し込み人数が増えたため、計画通りの実績になりました。

【 14 】 障害者体育館・プール

※ 利用者数には介助者を含みます。

※ 一般開放・団体貸出しは土曜・日曜の利用を含みます。

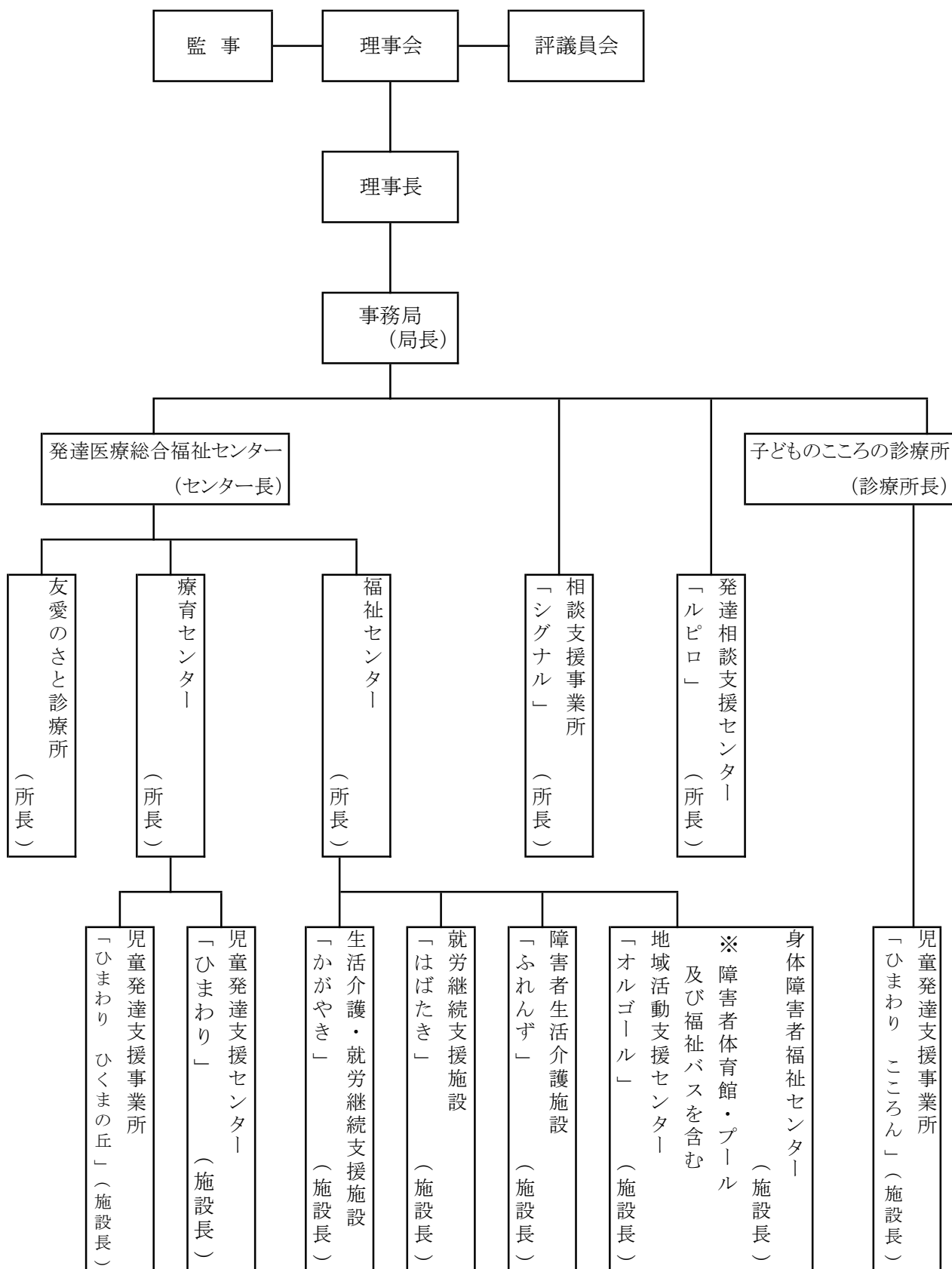
項 目			単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	対前年度比
体 育 館	センター内利用	利用日数	日	194	201	200	184	91.5%
		利用者数	人	9,100	9,913	9,000	8,746	88.2%
		1日平均	人	46.9	49.3	45.0	47.5	96.3%
	一般開放	利用日数	日	50	47	50	54	114.9%
		利用者数	人	71	168	200	191	113.7%
		1日平均	人	1.4	3.6	4.0	3.5	97.2%
	団体貸出	利用日数	日	181	177	170	145	81.9%
		利用者数	人	6,578	6,305	6,000	4,364	69.2%
		1日平均	人	36.3	35.6	35.3	30.1	84.6%
体育館合計		利用者数	人	15,749	16,386	15,200	13,301	81.2%

プ ー ル	センター内利用	利用日数	日	124	151	150	149	98.7%
		利用者数	人	2,588	2,915	3,000	2,517	86.3%
		1日平均	人	20.9	19.3	20.0	16.9	87.6%
	一般開放	利用日数	日	215	165	170	158	95.8%
		利用者数	人	1,834	1,903	2,000	1,754	92.2%
		1日平均	人	8.5	11.5	11.8	11.1	96.5%
	団体貸出	利用日数	日	147	117	—	112	95.7%
		利用者数	人	1,554	953	—	759	79.6%
		1日平均	人	10.6	8.1	—	6.8	84.0%
プール合計		利用者数	人	5,976	5,771	5,000	5,030	87.2%

体育館は、夏に猛暑のため、利用を控える施設が多くありました。団体貸出については利用をやめたり、1回の利用者人数が半減したことにより、利用者数が減少しました。
温水プールは、センターの各施設が昨年度と同様に利用しましたが、平均の利用者数が減少したことで、利用者数が減っています。プールの一般開放は、7月から9月の日曜日にも開放しました。10月からの利用者が減ったため、年間の利用者数が減少しました。

【 15 】 法人組織・職員構成

【法人組織】



【職員構成】

施設等 職種	事務局長	事務局	発達医療総合福祉センター											子どものこころの診療所	ひまわり こころん	計
			相談支援事業所 シグナル	発達相談支援センター ルピロ	友愛のさと診療所	療育センター	ひまわり	ひまわり ひくまの丘	身体障害者福祉センター	地域活動支援センター	かがやき	はばたき	ふれんず			
支援員	(1)	5 (1)	10 (4)	1	1 (4)		2 (10)	1	2 (12)	1 (2)	6 (9)	2 (4)	3 (12)	5 (4)	1	40 (63)
医師					4 (10)									3 (6)		7 (16)
薬剤師																
保健師		1	1	1	1									2		6
看護師					6		1 (2)				1		2 (1)	4		14 (3)
臨床心理士						7 (5)	2							4 (3)		13 (8)
診療放射線技師					1											1
臨床検査技師					1											1
言語聴覚士						2 (2)								4		6 (2)
理学療法士					1	3 (1)							(1)			4 (2)
作業療法士						3 (1)	2				1					6 (1)
視能訓練士						1										1
管理栄養士							1									1
保育士			4				17 (10)	2 (2)							3 (1)	26 (13)
計	(1)	6 (1)	15 (4)	2	15 (14)	16 (9)	25 (22)	3 (2)	2 (12)	1 (2)	8 (9)	2 (4)	5 (14)	22 (13)	4 (1)	126 (108)
内数:産休・育休職員			1 (1)			2					1				1	5 (1)

※ 注1 ()内の数字は非常勤医師、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き。

※ 注2 産休・育休職員、代替臨時職員含む。

○資格保有者数

社会福祉士		2	10 (1)	1	1		2	1			1 (3)		1	5	1	25 (4)
精神保健福祉士			1 (1)	1							(1)			4	1	7 (2)
介護福祉士			(1)						1 (1)	(2)	3 (1)	1	3 (9)			8 (14)

※ ()内の数字は、再雇用職員、準職員及び臨時職員の人数で外書き。

※ 重複資格保有者を含む。